

いまもあしたも誇れる座間であるために...

発行者：おぎはら健司
発行元：座間市相模が丘3-24-2-203
連絡先：046-204-5911 (ファックスも同じ)

おぎはら健司の市政レポート

チャレンジデーのご参加を！

座間市の一大イベント、大凧まつりが5月4日と5日の二日間、相模川河川敷にて開催されました。

今年の大凧まつりは、平成25年11月に国内友好交流都市協定を締結した福島県須賀川市さんに加え、本年3月21日に国内友好交流都市協定を締結した秋田県大仙市さんからも、栗林市長をはじめ多くの皆さんにご参加を頂き、盛大に開催されました。

開会式では、昨年末の座間市議会本会議に於ける私の質問を契機に協議がスタートし実現した、大曲の花火で有名な大仙市さんのご厚意で昼花火が披露され、イベントに華を添えていただきました。

肝心の大凧掲揚は、初日(4日)は絶好の南風が入り20分を超える時間に亘り、畳102枚サイズの大凧が見事に5月の空高く舞い上がりましたが、二日目(5日)はあいにくの北風で掲揚できず、結局初日だけの掲揚となりました。

しかし、一昨年から座間の伝統を後世に継承する為に、市内の中学校からも参加が促進され、今年からは「相模中学校」も参加しました。相模中学校の凧には、美術部の生徒さんによる、相模が丘の名物「さくら」が描かれた畳2枚サイズの間凧が、見事に大空に掲揚されました。



今年初めて披露された
相模中学校の間凧

5月4日には、今年から座間市が参加するスポーツイベント「チャレンジデー」について、今年の実戦相手でもある秋田県大仙市栗林市長を迎えてのエール交換が行われました。

「チャレンジデー」とは、本日一緒に配布しているチラシにもある通り、日本全国の有志自治体によって行われる健康づくりを促進するイベントで、5月第四水曜日の午前零時から午後九時までに限定して、総人口に占める15分以上運動をした方の数の割り合いにて勝敗が決するというイベントで、負けた自治体は相手自治体の市旗を一週間、市役所メインポールに掲揚するというユニークな罰ゲームが付されています。

これは、今年の3月の座間市議会本会議で私が提案をした「小学生によるラジオ体操への参加促進」にも関連するもので、相模が丘地区では3丁目にある「なかよし広場」や4丁目にある「にこにこ公園」で毎朝実施されているラジオ体操の会への小学生の参加を促進する事や、市民皆さんへイベントの告知を図る事で健康増進に繋げようという取り組みです。

チラシにもある通り、どなたでも簡単に参加頂けますので、是非とも多くの皆さんのご参加のもと、秋田県大仙市さんの市役所メインポールに座間市の旗を掲揚できるよう、ご協力を宜しくお願い申し上げます！

平成27年第二回定例会

平成27年第二回定例会は5月29日から開会予定ですが、今回の定例会一般質問では「自治会加入促進について」と「なかよし小道(さくら百華の道)を活用した観光利用、回遊性の強化」について行う予定にしています。

一般質問は6月5日・8日・9日に行われる予定となっております。私の出番が分かり次第お伝えしたいと思います。